

妊娠期・産後の支援体制 検討ツール



助産師・看護師・医師・ソーシャルワーカーがチェックする心理的社会的サイン
少しでも気がかりがあれば迷うことなく専門部署に相談すること

妊婦、母、父、カップルの経緯

- 子ども時代の虐待経験
- 自身の父親を知らない親
- 家族の離別や死別の経験
- 社会的養護の経験
- ト라우マ経験
- 暮らす場所が不安定

環境

- 孤立、家族や交友関係の希薄さ
- 暮らしのリズムが不安定（赤ちゃんの育ちのリズムに影響）
- 収入源がない
- 滞在許可がない、もしくは健康保険や手当などの手続きがなされていない

母か父が自身の役割を十分果たせない状況（自尊心が低い・自身の潜在力について諦めている）

- パートナー間暴力：脅迫、支配、否認、理想化された家族
- パートナーや家族から中傷されている、悪口を言われている
- 母の代わりに祖母がしようとするなど家族内の役割の混乱

妊娠中

- 暴力の被害や、暴力的な雰囲気の中過ごした
- 妊娠に気づくのが遅かった
- 赤ちゃんが産まれることについての感情表出の少なさ（感情表現のグラデーションや幅の少なさ）
- 両親が今後の生活を具体的に準備していない
赤ちゃんの父が誰かわからない
- 関係の不安定さ

赤ちゃんとの様子

- 出産と同時に入院を経験している
- 赤ちゃんと目を合わせたり話しかけたりすることが少ない
- 抱っこしっぱなしの赤ちゃん
- 置いたままにされている赤ちゃん
- ぬいぐるみのように一心同体の母子
- 心理的に余裕がない、言葉数が少ない、疲れたお母さん（心理的に弱い）

日常生活

- 赤ちゃんが落ちたことがある
- 赤ちゃんが暴力を目撃したことがある

制作：(パリ市 親をすることと幼児期に関する評価部門作成)

Ville de Paris Direction des solidarités

Secteur en charge d'évaluation et de l'accompagnement à la parentalité et petite enfance

« Quelques clignotants, signes psycho-sociaux proposés aux travailleurs sociaux »

翻訳/ 安發明子、制作協力/ 加藤剛